

～関西からも、まだまだ出来ることがある～

■ ミンナDE被災地へ元気を送ろう！ ■

3月11日の東日本大震災から8カ月以上が過ぎました。被災地は復興に向けて動き出しているものの、まだ支援が必要な状況に変わりはありません。

そんな中、現地ボランティアや寄付以外に、「被災地に行かなくても出来る」支援を実践している「ミンナDEカオウヤ」プロジェクトと「元気だ状」プロジェクトの中心メンバーから、被災地と関西の視点で、活動内容や成果について報告します。

また、被災地に対して関西から何が出来るか、会場の皆さまのご意見を元にしながら、パネルディスカッションを行います。

今後、被災地に対して関西から何が出来るか一緒に考えてみませんか？



<日時>：平成23年 12月15日(木)

13:30~17:00

<定員>：120名

<場所>：マイドームおおさか 8F

第1・2会議室（裏面地図参照）

<参加費>：無料

<申込>：裏面の申込用紙にお名前、住所、電話番号、メールアドレスを明記の上、(株)インサイトまでFAXにてお申し込み下さい。メールでの申込みも受け付けております。(担当：窪)。

・FAX：06-6449-5115

・Mail：tkubo@insweb.jp

<プログラム>

◆第一部 講演（関西と被災地が連携した、被災地支援プロジェクトについて）

- ・13:30～ ご挨拶
- ・13:35～ 「元気だ状」プロジェクト
 - ・今野印刷株式会社（宮城県） 代表取締役社長 橋浦隆一
 - ・株式会社にっこう社（大阪府） 代表取締役社長 徳丸博之
- ・14:20～ 「ミンナDEカオウヤ」プロジェクト
 - ・みやぎセルフ協働受注センター 武井博道
 - ・株式会社インサイト（大阪府） 代表取締役 関原深

◆第二部 パネルディスカッション（今、被災地に必要なこと、関西から出来ることは何か？）

- ・15:20～16:20 パネリスト：橋浦隆一、徳丸博之、武井博道、関原深（順不同）
- ・今被災地に必要な事、関西から出来ることについて、被災地、関西両方の視点から考えます。
※会場の皆さまからの質問も頂きながら、考えていきます。

◆ブース展示

- ・講演終了後、会場内ブースにおいて、元気だ状、ミンナDEカオウヤプロジェクトへの具体的な内容、参加方法などを展示にてご説明します。

主催：「ミンナDEカオウヤ」協議体（NPO法人 み・らいず、大阪府市民局、積水ハウス株式会社、株式会社インサイト）

頑張れ東日本！震災復興支援「ミンナDEカオウヤ」 <http://www.insweb.jp/report/minnaDE.html>

協力：元気だ状プロジェクト、みやぎセルフ協働受注センター

※本イベントは、大阪府「新しい公共の場づくりのためのモデル事業」（震災対応案件）の一環として実施しております。

～関西からも、まだまだ出来ることはある～ ミンナ DE 被災地に元気を送ろう！

参加申込書

(株)インサイト FAX: 06-6449-5115

氏名	住所	電話番号	メールアドレス

当日、パネリストに聞いてみたいことがございましたら、どんな事でも結構ですのでお書き下さい。

【お問合せ】

株式会社インサイト 担当：窪（くぼ） TEL: 06-6449-5115 tkubo@insweb.jp



<アクセス>

大阪市営地下鉄堺筋線・中央線の「堺筋本町」駅の12番出口から徒歩7分

大阪市営地下鉄谷町線「谷町四丁目」駅の4番出口から徒歩7分

— 徒歩でのコース — 3 4 5 12 地下鉄出口